

2026 年度 一般編入学試験
現代社会学部現代社会学科 英語

解答例

- (1) これは、国内市場がまだ小さいこと、あるいは商業・法的枠組みが未発達または不適切であること、輸送・通信設備が不十分であること、そして教育を受けた労働力が不足していることによるものと考えられる。これらが利用可能な資源を収益性の高い形で活用することを妨げている。
- (2) それと同時に、企業、特に先進国の企業は、自社の所有権優位を海外で活用する傾向がますます強く見られている。その理由としては、国内の労働コストの上昇と生産性の低下（多くの場合は高度な経済発展レベルと関連する）、世界市場における国際競争力を維持するために役立つ追加的な資源（ある種の種類の労働力を含む）獲得の圧力、それらの国々の製品輸出にかかわる貿易障壁の増大を克服する圧力などが考えられる。
- (3) アメリカは確かにこのパターンにきれいに当てはまる。ほとんどのヨーロッパの大陸諸国と日本も同様である。発展途上国の中には、ナイジェリア、インドネシア、ケニアなど、過去 15 年間で第一段階から第二段階へと移行した国々がある。一方、香港、シンガポール、韓国、ブラジル、メキシコなどの新興工業国（NICs）の一部を含む他の国々は、第二段階から第三段階へと急速に移行していると見られる。